

問1 「夕焼けが見えると、明日の天気は晴れになる」というように、昔からの言い伝えによって天気を予想することを何といいますか。

1. 天気のことわざ 2. 天気予報 3. 気象観測 4. 天気図

問2 「山に傘^{かさ}のような雲（かさ雲）がかかると雨^{ふる}が降る」という、山にかかる雲のようすから天気を予想する昔からの教えを何と言いますか。

1. 山にかかる雲の言い伝え 2. 天気図のきまり 3. 気象衛星の観測 4. アメダスの記録

問3 空全体を10としたとき、天気が「晴れ」になるのは、雲の量がどの範囲^{はんい}のときですか。

1. 0から8のとき 2. 9から10のとき 3. 5から10のとき 4. 0のときだけ

問4 冬に日本付近でふく風が、日本海から水蒸気^{すいじょうき}を受け取って山にぶつかり、上へと動いて雲をつくることで、日本海側にたくさんの雪をふらせる天気のことを何といいますか。

1. 冬の日本海側の天気 2. 冬の太平洋側の天気 3. 夏の日本海側の天気 4. 夏の太平洋側の天気

問5 日本付近の雲は、ふだんどの方角からどの方角へと動いていますか。

1. 西から東 2. 東から西 3. 南から北 4. 北から南

問6 冬の日本海側の天気において、日本付近でふく風が山にぶつかった後、雲をつくるためにどのように動きますか。

1. 上へと動く 2. 下へと動く 3. 左右に分かれて動く 4. その場で止まる

問7 台風の予報円が表していることについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 台風が完全に消えてなくなる
範囲^{はんい}を表している。 2. 台風の中心が入ると考えられる
範囲^{はんい}を表している。 3. 台風の風が一番強くなる範囲^{はんい}を
表している。 4. 台風の雨が一番多く降る範囲^{ふはんい}を
表している。

問8 人工衛星の雲画像とは、どのような場所から、何を撮影したものですか。

1. 地上から空を撮影し、星の様子
を表したもの 2. 飛行機から地面を撮影し、道路
の様子を表したもの 3. 宇宙から地球を撮影し、雲の様子
を表したもの 4. 海の中から陸を撮影し、波の様子
を表したもの

問9 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何といいますか。

1. 台風の進路 2. 台風の日 3. 台風の寿命^{じゅみょう} 4. 台風の強さ

問10 空全体を10としたとき、雲の量が9から10のときの天気は何ですか。

1. はれ 2. くもり 3. 雨 4. 雪

問11 「山に三度雪がふると、ふもとでも雪がふる」ということわざがありますが、なぜふもとよりも山の上のほうで先に雪が降るのですか。

1. 山の上のほうが気温が低いから 2. 山の上のほうが風が弱いから 3. 山の上のほうが太陽に近いから 4. 山の上のほうが空気が乾燥^{かんそう}して
いるから

問12 台風が完全に通りすぎたあとの天気は、一般的^{いつぱん}にどのようなことが多いですか。

1. 風や雨がおさまり、すっきりと
晴れわたる 2. 風や雨がさらに強くなり、大雨
が降り続く 3. 急に気温が下がり、冷たい雪が
降り始める 4. 強い風はそのまま、大雨だけ
がやむ

問13 天気のことわざで、夕焼けが見えるとき、次の日の天気はどうなると言われていますか。

1. 晴れになる 2. 雨になる 3. 雪になる 4. 嵐^{あらし}になる